

エ 産業と生活 1段階 (ア) 仕事と生活に関わる学習活動/2段階 (ア) 県内の特色ある地域に関わる学習活動

※中学部1・2段階の(ア)については、小学部生活科で「仕事」や「働くこと」に関してどのような内容が扱われているか参考になるようまとめている。

生 活			社 会	
キ 手伝い・仕事			エ 産業と生活	
小学部 1段階	小学部 2段階	小学部 3段階	中学部 1段階	中学部 2段階
教師と一緒に印刷物を配ることや身の回りの簡単な手伝いなどに関わる学習活動			(ア) 仕事と生活に関わる学習活動	
人の役に立つことのできる手伝いや仕事に関わる学習活動			(ア) 県内の特色ある地域に関わる学習活動	
<p>⑦ 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする。</p> <p>⑧ 簡単な手伝いや仕事に関心をもつこと。</p>	<p>⑦ 教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする。</p> <p>⑧ 簡単な手伝いや仕事について知る。</p>	<p>⑦ 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする。</p> <p>⑧ 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付ける。</p>	<p>⑦ 生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることが分かる。</p> <p>⑧ 仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現すること。</p>	<p>⑦ 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解すること。</p> <p>⑧ 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。</p>
【 手 伝 い 】			【工場の仕事】【農家の仕事】※選択 板橋区の副読本参照	
物を配ったり届けたりすること/伝言を届けること/作業を手伝うこと			【東京都の特色ある地域の様子】※都の副読本参照	
<p>・手伝いの意味が十分に理解できない児童にとっても、徐々に手伝うことの喜びが味わえること</p>	<p>・できるだけ自分で、印刷物を配ることや教室へ教材の運搬の手伝いをする</p> <p>・簡単な道具や器具を教師と一緒に使用して、作業の手伝いをする</p> <p>・安全に留意するとともに、個々の児童に応じた手伝いを設定し、手伝いすることへの意欲をもてること</p>	<p>・児童が様々な活動の手伝いをする際、担任以外の教師とも連絡を取り合い、適切な指導が行われるよう、協力体制を心掛けておくこと</p> <p>・道具や器具に慣れるとともに、それらを大切に扱いつつ安全に仕事の手伝いをする</p>	<p>「仕事の種類や工程などに着目」するとは、例えば、市内にはどのような生産の仕事があるか、どのようにして生産されているかなどの問いを設けて、市内の生産の仕事の種類や仕事の進め方などを調べる</p>	
日常生活の指導 (係活動)			「人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解する」とは、地域の人々が互いに協力して、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解すること	
生活単元学習 (調理・手芸 (運ぶ手伝い) (道具や器具の扱い) (準備・片付け・整理整頓) 等)			<p>・生徒にとって身近な生産活動などを取り上げ、その仕事や生産物、商品に注目し、人々の生活との関わりについて考えられるよう指導すること</p> <p>・地域の実態に合わせて取り上げる仕事を選択し、学習が具体的に展開できるようにすること</p> <p>・農業に着目し、農家で営まれる仕事の種類や働く人の様子、苗作りや田植えから、収穫、脱穀までの米作りの過程を取り上げることなど</p> <p>・地形や気候などの自然条件との関わり、働く人の様子、機械や道具などの工夫や食の安全の確保のための努力などについて、仕事を実際に見学し、働く人の様子を観察したり、聞き取りたり、仕事の一部を体験したりして、まとめる活動</p> <p>・学習を通して、生産に関する仕事と自分たちの生活との関わりについて考えられるようにすること</p> <p>・身近な仕事を通して生産について関心をもつこと</p>	
【 整 理 整 頓 】			<p>・1段階で学ぶ身近な産業から発展し、県内の特色ある地域における産業を取り上げ、その特徴や従事する人々の働きについて考えられるように指導すること</p> <p>・伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域、国際交流に取り組んでいる地域、地域の資源を保護・活用している地域等の中から特色ある地域を選択し、名産品や特産物、産業に関わる人々のはたらきなどに着目して、特色ある地域の様子について理解できるようにすること</p> <p>・例えば、地域の名産品や特産物を具体的に取り上げ、その特徴や原材料、工程、製造過程で用いられる道具などを観察するとともに、実際に製造する場面を見学したり、そこで働いている人から聞き取り調査をしたりして、生産物が起こった歴史的背景や、自然環境について調べまとめること</p> <p>・複数の地域の名産品、生産物等を比較してその違いに気付くことができるようにすること</p>	
<p>自分の所持品の整理をすること/友達や学級の物の整理をすること/不要物の選別と不要物を捨てること</p>	<p>・できるだけ自分で机やロッカーなどの中を整理することのほか、友達が使った物や学級の備品についても整理すること</p>	<p>・自分の所持品だけでなく、友達が使った物や学級の備品の整理を行うこと</p> <p>・整理整頓された教室等の気持ちよさが実感できるように工夫すること</p>	<p>社会 (働く人と私たちの暮らし ~様々な生産の仕事~)</p>	
日常生活の指導 (自分の持ち物の整理) (休み時間:使用したおもちゃ等の整理整頓)			生活単元学習 (社会見学等事前学習:見学先がある地域[東京都の特色ある地域]についての調べ学習)	
生活単元学習 (掃除・調理・作る活動等:使用した道具の片付け・整理整頓)			作業学習 (働くこと・仕事をする上での工夫)	
生活単元学習 (小4~6 清掃体験)				
【 戸 締 ま り 】				
窓や扉の開閉をしなからその意味を知ること/教室等に鍵を掛けたり、開けたりすること/自分で半断し、窓の開閉や鍵の開け閉めをすること				
<p>・扉や窓の開閉を繰り返しながら、扉や窓の開閉に慣れること</p>	<p>・扉や窓の開閉と同時に施錠方法を知り、どのようなときに開け、どのようなときに閉めるのかを理解すること</p>	<p>・窓の開閉や鍵の開け閉めが、いつ、どのようなときに必要なのかを理解すること</p> <p>・窓をどのくらい開けたり、閉めたりするのかなどが分かるよう、日頃から積み重ねること</p> <p>・児童に開閉の意味やタイミングなどを話しながら、手伝う機会を日常的につけて習慣化すること</p>		
日常生活の指導 (係活動:窓係等)				
【 掃 除 】				
自分の出したごみを拾うこと/身の回りがあるごみを拾って捨てること/掃除道具を使って簡単な掃除をすること/任された場所の掃除をすること				
<p>・児童がけがをしないように安全に留意するとともに、大きなごみをごみ箱に入れるような簡単なことを習慣にしていること</p>	<p>・掃除用具の名称や使い方が分かり、できるだけ一人で、簡単な掃除をすること</p>	<p>・教室内の掃除に加え、分担された場所の掃除をすること</p> <p>・それぞれの場所に適した掃除の方法や手順、用具の使い方などを身に付けること</p>		
日常生活の指導 (係活動:ごみ捨て係・テーブル拭き係等)				
生活単元学習 (掃除)				
生活単元学習 (小4~6 清掃体験)				
【 後 片 付 け 】				
手伝いや仕事が終わったら、道具や材料などの片付けを行うこと/仕事が終了したことを教師に報告すること				
<p>・自分が使用した道具等を運び、徐々に慣れること</p>	<p>・使用した道具の片付けをすること</p> <p>・友達からの言葉掛けでも片付けることができるよう配慮すること</p> <p>・友達と協力しながら片付けることについて配慮すること</p>	<p>・手伝いや仕事の終了時に報告をしたり、自分から所定の場所に道具等を片付けたりすること</p> <p>・片付けをすることは、集団生活における大切なルールであることに気付くこと</p>		
日常生活の指導 (係活動:終了報告)				
生活単元学習 (掃除・調理等:使用した道具の片付け・終了報告)			<p>・身近な社会には、生産に関する仕事があり、それらは自分たちの生活と関わりが深いことについて指導すること</p> <p>・産業は、生産、運輸、販売、消費に関する活動を指し、例えば、農業や漁業、林業、工業、物流、販売など</p>	
			<p>小3社会 (2)地域に見られる生産や販売の仕事</p> <p>小4社会 (1)都道府県の様子</p>	

生活			
コ 社会の仕組みと公共施設			
小学部 1段階	小学部 2段階	小学部 3段階	
自分の家族や近隣に関心をもつこと及び公園等の公共施設に関わる学習活動			
(ア) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。	(ア) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとする。	(ア) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現すること。	
(イ) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつこと。	(イ) 身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ること。	(イ) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりすること。	
【 家族・親戚・近所の人 】			
家族や親戚の様子に関心をもつこと／身近な地域に興味や関心を持ち、自分との関わりに関心を持ち、それらの働きを知ること			
・自分の父母、兄弟姉妹、祖父母が分かり、家族と気持ちを安定させて生活すること ・身近な人などに関心をもつこと	・家族がそれぞれ役割をもっていることに気付くこと ・身近な地域で働く人などに対して関心を広げること	・家族や親戚、近所の人々の名前を言うこと ・家族の職業や身近に見られる職業が分かること	
<b>日常生活の指導</b> (朝の会：家や近所での出来事の発表【家族や近所の働く人・職業に関する内容】)			
【 学 校 】			
教室の場所や用途に関心をもつこと／学校で働く人に関心を持ち、自分との関わりに関心を持ち、それらの働きを知ること			
・校内探検などを通して、自分の学級や音楽室、図書室などに関心を持ち、その場所や名称を知ること ・担任の先生や保健の先生など、自分に身近な先生が分かり、気持ちを安定させて生活すること	・学校にある教室の名称や主な用途が分かること、学校で働く様々な人に関心をもつこと	・学校で働く人と自分との関わりに関心を持ち、それらの働きを知ること ・学校で働く人の職業名と果たしているおおよその役割が分かること	<b>生活</b> <b>(わたしのまわりの人～学校ではたらく人～)</b>
<b>生活単元学習</b> (学校探検：教室の場所と用途、学校で働く先生や職員が分かること等)			
【 社会の様子 】			
自分が住んでいる地域の自然や街の様子に関心をもつこと／自分が住んでいる地域の自然や街の様子の特徴が分かること／自分の住んでいる地域の名称、住所が分かること／地域や社会の出来事に興味や関心をもつこと			
・自分が住む近所には商店、公園、学校、駅などがあることに気付き、それらに関心をもつこと	・自分が住む町の公共施設やいろいろな商店、河川や山、公園などの様子に関心を持ち、おおよその名称などを知るとともに、自分の生活との関連について知る	・自分の住む地域や隣接する市町村の名称が分かること ・自分が住んでいる地域や周辺の地域の田畑、大きな河川、港湾、商業地や工業地、住宅地などのおおよそが分かること	・地域で見られる産業にも関心を持ち、その働きを知ること ・テレビや新聞、インターネット等で身近な社会の出来事を知り、関心をもつとともに、国民の祝日についても、そのおおよその意味を分けること
<b>生活単元学習</b> (校外歩行・買い物学習・乗車学習：学校がある町の様子に関心をもつこと等)			
【 公共施設の利用 】			
公共施設を利用すること／公共施設の名前を言うこと／公共施設の場所が分かること／公共施設の役割が分かること			
・児童にとって身近な公園や図書館、駅などの公共施設を安全に利用しながら、その役割に関心をもつこと	・図書館、体育館、児童館などの身近な公共施設を適切に利用し、そのおおよその働きが分かること	・警察署、消防署などを実際に訪問したり、見学したりして、社会の一員としての利用の仕方を知らせるとともに、おおよその働きが分かること	<b>生活</b> (町ではたらく人にあいこ)
<b>生活単元学習</b> (校外歩行・買い物学習・乗車学習：学校がある町の様子に関心をもつこと等)			
【 交通機関の利用 】			
交通機関の名称や利用方法を知ること／目的地まで行くための交通機関を知ること			
・電車やバスなどを利用し、乗降時には、様々な方法で料金を支払うなどを体験すること	・電車やバスなどを利用し、切符を購入したり料金を支払ったりすることなどに慣れるとともに、いろいろな交通機関があることを知る	・日常的に利用している電車やバスなどの切符を自動券売機などで買うこと ・電車やバスを一人で利用して通学に慣れたり、目的地までそれらを確実に利用できたりすること ・交通機関が遅延した際の対応方法や校外学習時の目的地までの交通機関を知ること	
<b>生活単元学習</b> (乗車学習：学校がある町の様子に関心をもつこと等)			

社会	
エ 産業と生活	
中学部 1段階	中学部 2段階
(ア) 仕事と生活に関わる学習活動	
⑦ 生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることが分かること。	⑦ 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解すること。
⑧ 仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現すること。	⑧ 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。
【 工場の仕事 】 【 農家の仕事 】 ※選択 板橋区の副読本参照	
【 東京都の特色ある地域の様子 】 ※都の副読本参照	
「仕事の種類や工程などに着目」するとは、例えば、市内にはどのような生産の仕事があるか、どのようにして生産されているかなどの問いを設けて、市内の生産の仕事の種類や仕事の進め方などを調べる	「人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解する」とは、地域の人々が互いに協力して、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解すること
・生徒にとって身近な生産活動などを取り上げ、その仕事や生産物、商品に注目し、人々の生活との関わりについて考えられるよう指導すること ・地域の実態に合わせて取り上げる仕事を選択し、学習が具体的に展開できるようにすること ・農業に着目し、農家で営まれる仕事の種類や働く人の様子、苗作りや田植えから、収穫、脱穀までの米作りの過程を取り上げることなど ・地形や気候などの自然条件との関わり、働く人の様子、機械や道具などの工夫や食の安全の確保のための努力などについて、仕事を実際に見学し、働く人の様子を観察したり、聞き取り、仕事の一部を体験したりして、まとめる活動 ・学習を通して、生産に関する仕事と自分たちの生活との関わりについて考えられるようにすること ・身近な仕事を通して生産について関心をもつこと	・1段階で学ぶ身近な産業から発展し、県の特色ある地域における産業を取り上げ、その特徴や従事する人々の働きについて考えられるよう指導すること ・伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域、国際交流に取り組んでいる地域、地域の資源を保護・活用している地域等の中から特色ある地域を選択し、名産品や特産物、産業に関わる人々のたたきなどに着目して、特色ある地域の様子について理解できるようにすること ・例えば、地域の名産品や特産物を具体的に取り上げ、その特徴や原材料、工程、製造過程で用いられる道具などを観察するとともに、実際に製造する場面を見学したり、そこで働いている人から聞き取り調査をしたりして、生産物が経たった歴史的背景や、自然環境について調べまとめること ・複数の地域の名産品、生産物等を比較してその違いに気付くことができるようにすること
<b>社会 (働く人と私たちの暮らし～様々な生産の仕事～)</b>	
<b>生活単元学習</b> (社会見学等事前学習：見学先がある地域[東京都の特色ある地域]についての調べ学習)	
<b>作業学習 (働くこと・仕事をする上での工夫)</b>	
・身近な社会には、生産に関する仕事があり、それらは自分たちの生活と関わりがあることについて指導すること ・産業は、生産、運輸、販売、消費に関する活動を指し、例えば、農業や漁業、林業、工業、物流、販売など	
<b>小3社会</b> <b>(2) 地域に見られる生産や販売の仕事</b>	
<b>小4社会</b> <b>(1) 都道府県の様子</b>	

社会の仕組みと公共施設

産業と生活

エ 産業と生活 1段階 (イ) 身近な産業と生活に関わる学習活動 / 2段階 (イ) 生活を支える事業に関わる学習活動

※ 中学部1段階の(イ)については、中学部1・2段階の(7)の表で示した小学部生活科の「仕事」や「働くこと」の内容も参考にすること。

生活			社会	
コ 社会の仕組みと公共施設			エ 産業と生活	
小学部 1段階	小学部 2段階	小学部 3段階	中学部 1段階	中学部 2段階
自分の家族や近隣に関心をもつこと及び公園等の公共施設に関わる学習活動			(イ) 身近な産業と生活に関わる学習活動	
<p>(7) 身の回りにおける社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。</p> <p>(イ) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて関心をもつこと。</p>	<p>(7) 教師の援助を求めながら身近な社会の仕組みや公共施設に気付き、それらを表現しようとする。</p> <p>(イ) 身近な社会の仕組みや公共施設の使い方などを知ること。</p>	<p>(7) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現すること。</p> <p>(イ) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知った、活用したりすること。</p>	<p>⑦ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。</p> <p>⑧ 消費者の願いや他地域との関わりなどに着目して、販売の仕事に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現すること。</p>	<p>⑦ 水道、電気及びガスなどの生活を支える事業は、安全で安定的に供給や処理できるよう実施されていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。</p> <p>⑧ 供給や処理の仕組みや関係機関の協力などに着目して、水道、電気及びガスなどの生活を支える事業の様子を捉え、それらの事業が果たす役割を考え、表現すること。</p>
【いろいろな店】			【店で働く人の様子】	
<p>店の種類が分かること / 店の名前を言うこと / それぞれの店で売っている品物が分かること</p> <p>・近隣や通学路にある店に関心をもてるようにすること</p>			<p>「消費者の願いや他地域との関わりなどに着目」するとは、販売の仕事に従事している人が、商品を購入する消費者の多様な願いを踏まえ、売り上げを高めるよう工夫していることや、外国を含めた商品の産地や仕入れ先などを調べること</p> <p>・生徒にとって身近な販売活動などを取り上げ、その仕事や生産物、商品に注目し、人々の生活との関わりについて考えられるよう指導すること</p> <p>・近隣の小売店やスーパーマーケットなどを見学して、働く人の様子や商品を具体的に観察したり、そこで働いている人から聞き取り調査をしたりするなどして、工夫していることや商品の生産地を調べるとめる活動を行い、販売する側の工夫と消費者の願いの関連付けを考えたり、他地域との結び付きを考えたりして、地域の販売に携わっている人々の様子を捉えることができるようにすること</p> <p>・販売の仕事と自分たちの生活との関わりについて調べる際には、個人のプライバシーに十分配慮すること</p> <p>・身近な仕事を通して販売について関心をもつこと</p>	
生活 (しらべてみよう ~いろいろな店~)			社会 (働く人と私たちの暮らし ~店で働く人の様子~)	
生活単元学習 (買い物学習: 店内の様子や商品に関心をもつこと等)			生活単元学習 (お店屋さんごっこ: 販売の模擬体験)	
ク 金銭の扱い				
<p>買い物をする / 物の買い方を知る / 決まった額の買い物をする / 目的に合う買い物をする</p> <p>・品物を選んでレジまで持っていく、店の人に金銭を渡す、品物を袋に入れるなどの体験をすること</p> <p>・できるだけ自分で買い物をし、「これ、ください」など、買い物に必要な言葉を使うこと</p> <p>・決まった額の買い物をする</p> <p>・商店などで品物を選んで買うこと</p>				
生活単元学習 (買い物学習: 店内の様子や商品に関心をもつこと等)				
キ 手伝い・仕事			暮らしを支える水	
小学部 1段階	小学部 2段階	小学部 3段階	【暮らしを支える水】 【ごみの処理と活用】 ※選択	
教師と一緒に印刷物を配ることや身の回りの簡単な手伝いなどに関わる学習活動			<p>「水道、電気及びガスなどの生活を支える事業」とは、日常生活を送る上で欠かせない飲料水、電気、ガスを供給する事業や、ごみや下水などの廃棄物処理に関わる事業のこと</p> <p>・生活を支える事業の内容や必要性について考えられるようにすること</p> <p>・実際に浄水場や清掃工場などの施設を見学したり、聞き取りをしたりするなどして、供給や処理の仕組みや経路を実際に見て理解を深められるようにすること</p> <p>・安全で安定的な供給や処理のための工夫、人々の協力などに着目し、それらが生活環境の維持と向上に役立っていることや、自分の生活と深く関わっていることについて考え、学校や家庭での水道や電気の節約やごみの分別などの資源を大切にしようという意欲を高めようとする</p> <p>・日々の生活で出されるごみについて、家庭や学校での分別、集積、収集、処理やリサイクルといった流れを追いながら、そこで働く人々の仕事や環境に配慮した処理のしかたなどに注目し、自分の生活における廃棄物処理事業の必要性と課題について話し合う活動</p> <p>・「イ公共施設と制度」や他の教科と関連させながら学習を進めていくこと</p> <p>・生活を支える事業について取り組むことで、節水や節電の必要性を感じて取り組もうとすること</p> <p>・「節水や節電の必要性を自ら感じて取り組もうとすること」とは、飲料水や電気をつくるために必要な資源には限りがあること、飲料水や電気、ガスなどの無駄な使い方を見直し、有効に活用することが大切であることに気付き、家庭や学校、公共施設などの自分の生活に関連する場所での節水や節電を意識して、自らも取り組もうとすること</p> <p>・節水や節電の必要性を自ら感じて取り組もうとするような態度を育てるように配慮すること</p>	
<p>(7) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする。</p> <p>(イ) 簡単な手伝いや仕事に関心をもつこと。</p>	<p>(7) 教師の援助を求めながら身近な簡単な手伝いや仕事をしようとする。</p> <p>(イ) 簡単な手伝いや仕事について知ること。</p>	<p>(7) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする。</p> <p>(イ) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けること。</p>	<p>社会 (住みよい暮らしをつくる ~ごみの処理と活用 [清掃工場見学]~)</p>	
【掃除】				
<p>自分の出したごみを拾うこと / 身の回りにおけるごみを拾って捨てること / 掃除道具を使って簡単な掃除をすること / 任せられた場所の掃除をすること</p> <p>・児童が「かがし」をしないように安全に留意するとともに、大きなごみをごみ箱に入れるような簡単なことを習慣にしておくこと</p>				
日常生活の指導 (係活動: ごみ捨て係)				
生活単元学習 (掃除: ごみの分別)				
【手伝い】			ア社会参加ときまり	
物を配ったり届けたりすること / 伝言を届けること / 作業を手伝うこと			(7) 社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動 [そうじ当番・ごみの分別]	
<p>手伝いの意味が十分に理解できない児童にとっても、徐々に手伝うことの喜びが味わえること</p>	<p>・できるだけ自分で、印刷物を配ることや教室へ教材の運搬の手伝いをする</p> <p>・簡単な道具や器具を教師と一緒に使用して、作業の手伝いをする</p> <p>・安全に留意するとともに、個々の児童に応じた手伝いを設定し、手伝いすることへの意欲を高めること</p>	<p>・児童が様々な活動の手伝いをする際、担任以外の教師とも連絡を取り合い、適切な指導が行われるよう、協力体制を心掛けておくこと</p> <p>・道具や器具に慣れるとともに、それらを大切に扱いながら安全に仕事の手伝いをする</p>	ア社会参加ときまり	
日常生活の指導 (係活動: ごみ捨て係)			(イ) 社会生活に必要なきまりに関わる学習活動 [家のごみ・ごみの収集]	
<p>身近な社会には、販売、生活を支える事業に関する仕事があり、それらは自分たちの生活と関わりがあることについて指導すること</p> <p>・産業は、生産、運輸、販売、消費に関する活動を指し、例えば、農業や漁業、林業、工業、物流、販売など</p>			<p>小3社会 (2) 地域に見られる生産や販売の仕事</p> <p>小4社会 (2) 人々の健康や生活環境を支える事業</p>	

